氏名	横　山　　純
学位の種類	医　学　博　士
学位授与番号	乙　第 1010 号
学位授与の日付	昭和53年12月31日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 （学位規則第5条第2項該当）
学位論文題目	**肉芽組織のcyclic AMP含量のhistamineによる増加とその機構に関する研究**
論文審査委員	教授　水原舜爾　教授　妹尾左知丸　教授　小田琢三

学位論文内容の要旨

結合組織の病態生理におけるhistamine の役割を明らかにする目的で，ラット肉芽組織（ホルマリン浸漬濾紙肉芽腫）のcyclic AMP 含量に及ぼすこのアミンの効果を検討し，次のような成績を得た。 1) histamineの腹腔内注射によって肉芽組織のcyclic AMP含量は有意に増加した。 2) このhistamine の効果は，H_2－受容体拮抗剤 burimamideによる前処置により強く抑制され，H_1－拮抗剤 mepyramine によっても部分的に抑制された。これらの拮抗剤の抑制作用はhistamineに対して特異的であった。 3) histamineの効果はβ－遮断剤propranololにより部分的に抑制された。 4) 試験管内で，histamine は theophylline 共存下で肉芽組織切片のcyclic AMP含量を有意に増加させた。この histamine の効果はH_2－拮抗剤 metiamideにより完全に遮断されたが，mepyramine によっては部分的な抑制を受けた。

以上の成績から，histamine による肉芽組織の cyclic AMP 増加は，主に，この組織を構成する細胞に存在するH_2－受容体の刺激を介するものであると考えられるが，H_1－受容体もcyclic AMP 増加にある程度関与しているものとみられる。

論文審査の結果の要旨

本研究はラット肉芽組織のヒスタミンによる cyclic AMPの増産は，H，－receptorを介しても或る程度行われるが，主としてH_2－receptor を介して行われることを証明したもので，薬理学上価値ある業績と認める。

よって，本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。